

ワールド・コラボ・フェスタ2015

10月24日(土)25日(日)名古屋市栄で行われたワールド・コラボ・フェスタ2015に参加しました。

ワールド・コラボ・フェスタとは？

中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民、NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげるイベントです。10年以上続くこのイベントに、本校の生徒たちが参加しました。



フェスタ全体の様子

春日丘高校ブース出展

本校がSGHに指定されたことと活動内容について知っていただくためのブースを出展しました。ブース内では、インドネシアについて調べたこと(問題と解決策)について展示し、説明を行いました。

2日目は、インターアクトクラブがフェアトレード商品を販売しました。来場者の意識が高く、積極的に質問して下さる方々も多く生徒たちも刺激になりました。



ブースで説明する生徒

フィールドワーク

国際コース1年の生徒たちは、自分たちの研究を深めるためフィールドワークを行いました。フェスタに出展している50以上の団体の中から自分たちの研究テーマに関係する団体を探し、調べていて疑問に思ったことなどを積極的に質問しました。インターネットで調べるだけではわからなかった知識を得たり、実際に現場で活動している方のお話を聞くことができ、生徒たちにとって大変学びのある時間となりました。



ブースをまわり、真剣に話を聞く

<生徒の感想>

- ・今回のフィールドワークで、いろいろな世界の活動などに興味を持てたり、自分の将来についていろいろ考えることができました。
- ・どこのブースも伝えたいことがわかりやすくまとめてあって知識もだけど、相手に伝える力も高めなければいけないと思った。



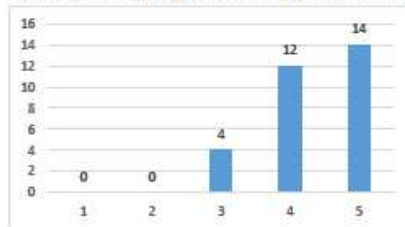
今後のため連絡先も入手

フィールドワークの自己評価

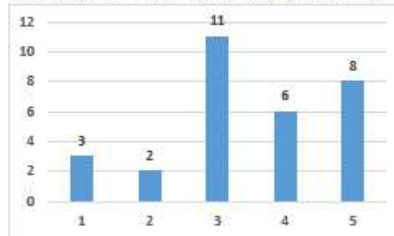
フィールドワークを行った生徒は、終了後に行動について自己評価しました。自己評価は10問のアンケート（5段階評価）と自由記述で行いました。

平成27年フィールドワーク自己評価アンケート集計
(対象:国際コース1年30名 実施場所:ワールドコラボフェスタ 方法:5段階自己評価)

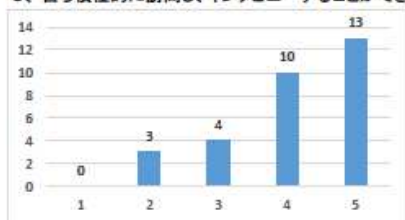
1、インタビューをする際、しっかりと挨拶することができた



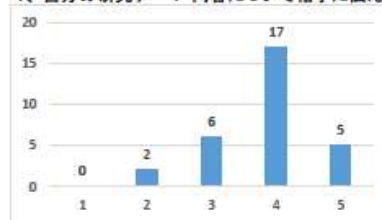
2、興味関心に従い、一人でも行動することができた



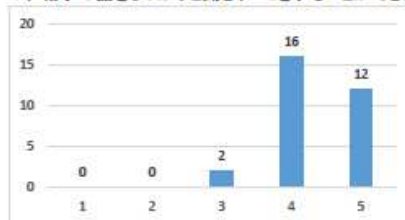
3、自ら積極的に訪問し、インタビューすることができた



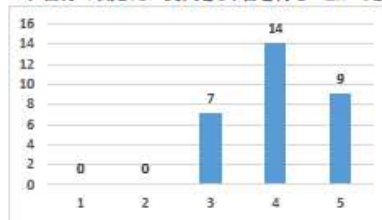
4、自分の研究テーマ・内容について相手に伝えることができた



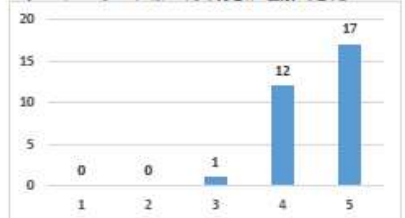
5、相手の話をしっかりと聞き、メモをすることができた



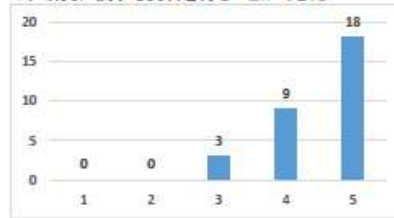
6、自分の聞きたい質問をし、答を得ることができた



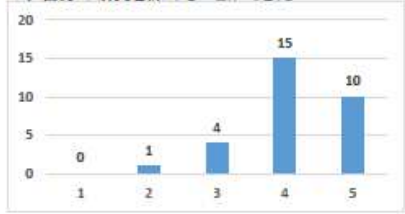
7、コミュニケーションの大切さが理解できた



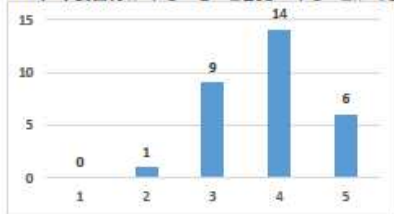
8、研究に関する資料を得ることができた



9、自分の研究を深めることができた



10、今後自分がやるべきことを見つけたことができた



感想(抜粋)

- ・インターネットじゃなくて実際に話を聞くことでどのような思いでその活動に取り組んでいるのかより分かった。
- ・いろいろな人と話す中で自分のしたい質問の内容をしっかりと伝えることが大切だと分かった
- ・どのブースも伝えいことがわかりやすくまとめてあって知識もだけど、相手に伝える力も高めなければいけないと思った
- ・自分は結構なんでも知っていると思っていたけれど今回でまだ自分は知らないことがたくさんあるということがわかりました。
- ・自分の意見をしっかりとって質問をしなれば、話が続かないし聞きたいことが聞けないから、これからやるときはもっと質問とかを考えたい

集計の結果から、生徒たちは積極的に挨拶をし、インタビューすることはできたものの、一人で行動することや自分の研究を伝えたり質問したりすることには課題が残るようでした。今後、フィールドワークを重ねていくことで、コミュニケーション能力も高めていきます。